



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 不二サッシ株式会社

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 英久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総合企画部長 (氏名) 濱高 和長

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 平成28年8月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	15,770	△9.5	△440	—	△632	—	△759	—
28年3月期第1四半期	17,418	0.3	△515	—	△578	—	△657	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △726百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △526百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△6.02	—
28年3月期第1四半期	△5.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	81,069	11,596	14.1	90.82
28年3月期	83,217	12,449	14.8	97.51

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 11,460百万円 28年3月期 12,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	△0.7	2,600	△0.1	2,400	7.5	1,400	9.7	11.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)追加情報」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	126,267,824 株	28年3月期	126,267,824 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	71,531 株	28年3月期	71,263 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	126,196,414 株	28年3月期1Q	126,198,460 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）を取り巻く経営環境は、主力のビルサッシを中心とした建材事業においては、非木造建築物着工床面積が2014年度、2015年度と2年連続で前年割れとなり、当第1四半期連結累計期間においても低い水準で推移するなど先行き不透明な状況が続いています。一方、形材外販事業においては、アルミ地金市況および為替変動に伴う影響があるものの、不二サッシマレーシア社の事業縮小による不採算事業の解消に加え、国内では物量の回復等により良化傾向にあります。環境事業においては、下期に売上計上が集中する傾向にあり、全般的には概ね計画通りに推移しています。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画『躍進』（2014年度～2016年度）を策定し、当期はその最終年度になります。海外事業の縮小や資材価格の変動など当社グループを取り巻く事業環境は厳しくなりましたが、「バリューイノベーションの実現」「強靱な事業システムの構築」「成長分野の強化」「新分野への挑戦」を基本戦略とし、引き続きグループ全社一丸となって取り組んでまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高157億7千万円（前年同四半期比9.5%減）、営業損失4億4千万円（前年同四半期は営業損失5億1千5百万円）、経常損失6億3千2百万円（前年同四半期は経常損失5億7千8百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失7億5千9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6億5千7百万円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

〔建材〕

建材事業においては、短納期物件やリニューアル物件の取り込みに注力しましたが、主力とするビルサッシ物件で当第1四半期連結累計期間の完了工事が少なかったことなどから、売上高は94億4千2百万円（前年同四半期比12.3%減）、セグメント損失は2億4千万円（前年同四半期はセグメント損失6千7百万円）となりました。

〔形材外販〕

形材外販事業においては、不二サッシマレーシア社の事業縮小やアルミ地金市況の影響で、売上高は51億2千4百万円（前年同四半期比6.0%減）となりましたが、不採算部門の解消やコスト削減に注力したことなどからセグメント利益は1億6千9百万円（前年同四半期はセグメント損失1億1千5百万円）となりました。

〔環境〕

環境事業においては、プラント部門は工期の長い物件が多く、当第1四半期連結累計期間の完了工事が少なかったことなどから、売上高は7億7千1百万円（前年同四半期比0.8%減）、セグメント損失は4百万円（前年同四半期はセグメント損失4千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は491億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億9千2百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が9億6千4百万円、受取手形及び売掛金が45億6千3百万円、原材料及び貯蔵品が1億8千7百万円減少し、仕掛品が43億5百万円増加したことによるものであります。固定資産は318億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千4百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が4億4千3百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は810億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億4千7百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は470億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億3千6百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が27億2千2百万円減少し、前受金が39億9千2百万円増加したことによるものであります。固定負債は224億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億5千8百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が5億3千8百万円減少し、退職給付に係る負債が1億3千6百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、694億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億9千5百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は115億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5千2百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が8億8千5百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は14.1% (前連結会計年度末は14.8%) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成28年5月12日の「平成28年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」 (企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日) を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,314	12,349
受取手形及び売掛金	18,837	14,274
商品及び製品	1,287	1,211
仕掛品	12,774	17,079
原材料及び貯蔵品	3,115	2,928
販売用不動産	221	221
繰延税金資産	142	118
その他	2,594	1,599
貸倒引当金	△609	△597
流動資産合計	51,679	49,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,918	37,079
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,725	△29,761
建物及び構築物 (純額)	7,192	7,317
機械装置及び運搬具	42,664	42,335
減価償却累計額及び減損損失累計額	△39,224	△38,499
機械装置及び運搬具 (純額)	3,440	3,835
土地	13,400	13,396
リース資産	2,125	2,164
減価償却累計額	△483	△532
リース資産 (純額)	1,642	1,631
建設仮勘定	334	305
その他	12,600	12,178
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,695	△11,305
その他 (純額)	904	873
有形固定資産合計	26,916	27,359
無形固定資産		
その他	140	141
無形固定資産合計	140	141
投資その他の資産		
投資有価証券	2,458	2,348
長期貸付金	30	29
繰延税金資産	396	418
その他	2,732	2,663
貸倒引当金	△1,137	△1,079
投資その他の資産合計	4,481	4,380
固定資産合計	31,538	31,882
資産合計	83,217	81,069

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,365	14,643
短期借入金	12,785	12,017
1年内償還予定の社債	2,700	2,700
リース債務	257	255
未払法人税等	336	114
前受金	8,743	12,735
賞与引当金	—	458
工事損失引当金	274	259
その他	5,420	3,862
流動負債合計	47,882	47,045
固定負債		
社債	1,200	1,200
長期借入金	4,681	4,143
リース債務	1,528	1,519
繰延税金負債	32	25
再評価に係る繰延税金負債	417	417
退職給付に係る負債	14,171	14,308
資産除去債務	286	286
その他	567	526
固定負債合計	22,885	22,427
負債合計	70,767	69,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	814	814
利益剰余金	10,255	9,369
自己株式	△9	△9
株主資本合計	12,769	11,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	501
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	1,501	1,501
為替換算調整勘定	△402	△339
退職給付に係る調整累計額	△2,150	△2,085
その他の包括利益累計額合計	△463	△422
非支配株主持分	143	135
純資産合計	12,449	11,596
負債純資産合計	83,217	81,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	17,418	15,770
売上原価	15,016	13,035
売上総利益	2,401	2,734
販売費及び一般管理費	2,916	3,175
営業損失(△)	△515	△440
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	25	29
受取保険金	1	—
受取賃貸料	6	7
持分法による投資利益	—	7
電力販売収益	16	29
その他	35	11
営業外収益合計	88	90
営業外費用		
支払利息	99	102
手形売却損	4	3
持分法による投資損失	0	—
為替差損	—	112
電力販売費用	11	21
その他	34	42
営業外費用合計	151	282
経常損失(△)	△578	△632
特別利益		
固定資産売却益	0	—
補助金収入	—	14
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産除却損	0	8
その他	—	0
特別損失合計	0	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△577	△628
法人税等	83	128
四半期純損失(△)	△661	△756
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	3
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△657	△759

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△661	△756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106	△87
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△0	52
退職給付に係る調整額	28	65
その他の包括利益合計	134	30
四半期包括利益	△526	△726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△522	△718
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	10,763	5,449	777	16,990	428	17,418
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6	1,909	—	1,916	544	2,460
計	10,769	7,359	777	18,906	972	19,879
セグメント利益又は損失(△)	△67	△115	△40	△223	26	△196

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△223
「その他」の区分の利益	26
セグメント間取引消去	40
全社費用(注)	△359
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△515

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	9,442	5,124	771	15,339	430	15,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	1,715	—	1,727	561	2,288
計	9,454	6,840	771	17,066	991	18,058
セグメント利益又は損失(△)	△240	169	△4	△75	29	△45

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△75
「その他」の区分の利益	29
セグメント間取引消去	24
全社費用(注)	△419
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△440

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。